



PwC Japan有限責任監査法人

財務報告アドバイザリー（会計・大手クライアント管理部門支援）【FRA】

財務報告アドバイザリー（会計/大手クライアント管理部門支援）【FRA】：

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

Specific Information (External):

【FRAについて】

～会計×デジタル×グローバル の先端部門～

財務報告アドバイザリー部（Financial Reporting Advisory、以下“FRA”）は、PwC Japan有限責任監査法人の中で主に大手企業および銀行を中心とするアドバイザリー業務を専門に行う部門です。PwC Japanは、大手監査法人の中で最も早く独立したアドバイザリー部門を組織し、15年以上にわたってアドバイザリー業務を提供しています。変化し続けるビジネス環境において企業が直面する課題と一緒に解決していくことで、会計や内部統制の支援業務だけでなく、海外進出、管理会計、資金管理の高度化、デジタル技術も活用したビジネスプロセスの再構築など、提供するサービスメニューも多岐にわたってきました。変化の激しい時代に直面する新たな課題にリアルタイムでクライアント企業と共に向き合い、ベストな解決策を提供していくことで、一人一人が、時代のニーズに対応した高い専門性を習得していくことができます。業務を通じて、個人の成長を実感できる点が、魅力の一つです。

【FRAのアドバイザリー業務の特徴】

FRAの特徴は、監査法人の提供するアドバイザリーサービスとして、公認会計士としての会計や内部統制に関する高い専門性と実務経験を生かし、監査に耐えうる水準を考慮したうえで、その企業の課題にとってベストな提案、解決を支援する点です。これが、一般的なコンサルティング会社との違いです。また、海外PwCメンバーファームと共同で行っているプロジェクトも数多く、多種多様なバックグラウンドのメンバーが、PwCがグローバルに共有するベストプラクティスを活用しながら協働し、お互いに影響を受けあって、自身の成長をはかれる環境も特徴の1つです。

【主な業務内容】

大手上場クライアントの管理部門に対して、以下のような支援をご担当いただきます。

例：

- ・ 連結決算支援
- ・ 投融資先リスク管理支援
- ・ 予算管理支援
- ・ 決算業務BPR支援
- ・ 内部統制改善支援
- ・ **企業結合に関する会計検討支援（IFRS含む）：**
Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

Core Requirements(External):

【必要なスキル・経験】

以下に該当する方

■公認会計士またはUSCPA等の会計士資格をお持ちの方

■監査業務経験者（目安3年以上）

Treatment:

セクションを非表示 - RemarksRemarks

TEL：080-4884-3201

Mail:shogo.yamazaki@pwc.com

